

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は2017年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 受付について

大学受付は行わない。

3. 開閉会式について

4. 競技場使用上の注意

1) 競技場は全天候舗装である。なお、スパイクピンは11本以内で長さは9mm以下とする。

2) 更衣室はメインスタンド1階北側のロッカールームを使用すること。使用する際は必ず北ゲートから入ること。正面入り口を使用してはいけない。また、荷物は各大学で責任をもって管理すること。盗難・紛失について主催者で受領した物品については学連本部で1か月保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。

5. ナンバーカードについて

1) ナンバーカードは学連登録時に配布したナンバーカード

2枚を胸部と背部に確実に着けること。

2) 招集時に配布する腰ナンバー標識を両腰に着けること。この腰ナンバー標識はレース終了後にフィニッシュ地点で回収するので、確実に返却すること。途中で競技を中止した場合も同様とする。

6. 招集について

1) 競技者招集所は陸上競技場の南倉庫で行う。

2) 招集時間は下記の通りとする。

招集開始	招集完了
18:50	19:10

3) 代理人による点呼は認めない。

7. 応援について

応援は規制箇所以外において、競技場内で応援することが出来る。トラック面に関しては、審判員の指示のもと第7レーンまでの立ち入りを認める。しかし、競技運営に支障の出る応援、または伴走や助力等と判断される行為をした大学は失格とすることがある。(競技規則第144条の競技者に対する助力に関する条項を参照)

8. ウォームアップについて

2) 閉会式中はホームストレート以外のトラック内のウォームアップを認める。ただし、芝生内でのウォームアップは大会運営に支障が出るため禁止とする。また、競技役員の手配があった場合は、それに従うこと。

9. 競技について

1) 計時・計測について

トラック競技の計時と順位判定は、写真判定機を用いて行う。(1/1000秒)

2) 給水について

天候に応じて主催者が水とスポンジを用意する。

3) 東海学連選抜方法について

上位11名を選抜チームとして選出する。ただし、上位11名とは、以下の条件によるものとする。

A. 同一チームからは、上限3名のみを選抜チーム選出の対象とする。選考レースにて、上位11位に該当するレース結果であっても、同チームの選手が既に3名フィニッシュしている場合は、4番目以降の選手は非対象となる。

B. 東海3県（静岡、愛知、三重）からは、各県1名が選出される。岐阜県からは、既に岐阜経済大学が選出済。但し、選抜チームのメンバーとして極端にタイムが劣る選手が対象となる場合、ヘッドコーチおよび駅伝・ロード対策委員間で協議の上、選出対象とせず他県の選手から選出する。※各県とは、大学の所在地を意味する。
詳しくは次ページ以降「選考方法」を参考にすること。

10. 応急処置について

競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任を負わない。また、事故の結果について本連盟は一切責任を負わない。医療機関への緊急搬送が必要と判断された場合、搬送される医療機関は医療従事者の指示によって決定される。

11. 競技場の清掃について

各大学で出たゴミは各自で持ち帰り、使用した場所は清掃して帰ること。

以上の事柄および今大会の規則については、大会役員の協議が最終決定権を持ち、これは変更になる場合もあるので、アナウンスや掲示板に注意すること。また、学生競技者としてのマナーに逸脱するような行為があった場合は、処罰を与える。